

ふくしの森ステーションかじだより

発行：飯能市社会福祉協議会/ふくしの森ステーションかじ（加治東地区行政センター内）
電話：070-7792-2423（開所日時/火～金曜日 ※祝日を除く 時間/9:15～16:15）

加治地区ふくしを話し合う会の 取り組み ～加治地区を、もっと安心できる場所に～

加治地区（笠縫・川寺・落合）では、自治会や民生委員、地域住民、福祉の専門家が集まり、「誰もが安心して暮らせる街」を目指して定期的に話し合いを重ねています。今号では、その「ふくしを話し合う会」の役割や加治地区での具体的な取り組みについてご紹介します。



ふくしを話し合う会の「2つの役割」

① 「加治地区ふくしの森活動計画」をカタチにする話し合い

「第4次はんのうふくしの森プラン」に基づき、加治地区の強みや生活課題を踏まえて「加治地区ふくしの森活動計画」を策定しました。この計画を実現するためのアイデア出しや情報交換を行っています。

【加治地区ふくしの森活動計画の概要】



〈スローガン〉

- ・ひとりに（孤立）にさせない
- ・つながりをたもつ（つくる）
- ・安心・安全なあたたかい地域

〈取り組み目標〉

- さまざまな団体同士でつながり、助け合おう！
- “こどもの居場所づくり”の活動を地域で応援しよう！

② 「第2層協議体」としての支え合いづくり

地域の困りごとを住民と専門職が共有し、解決策を練る場です。今ある活動同士をつなげたり、不足している助け合いの仕組みを新しく考えたりする「地域密着の作戦会議」としての役割を担っています。

これまでの取り組み

- ・ こどもの居場所づくりについての検討
- ・ ウェルシア移動販売のコース策定
- ・ 生涯現役生き生き調査はんのうの結果報告
- ・ 地域ケア会議の実施
- ・ 加治小学校福祉教育の協力
- ・ ひとり歩きやさしい声かけ訓練の検討



本会への参加や地域の活動についてお話ししたい方は、お気軽にご連絡ください。
【連絡先】ふくしの森ステーションかじ（電話：070-7792-2423）

“ふくしの森ステーションかじだより”は各自治会のご協力で回覧していただいています。

飯能市こども食堂ネットワーク が立ち上がりました！



飯能市こども食堂ネットワークとは？

- ・市内のこども食堂がつながり、情報や人材、想いを共有する取り組みです。
- ・それぞれの団体が無理なく活動を続けられるよう、横のつながりを大切にしています。

CSWは立ち上げにあたり、団体と連携しながら準備に関わってきました。



立ち上げの背景

- 情報交換をする中で、「人手が足りない」「資金面が不安」などの団体にも共通する運営の悩みが見えてきました。
 - 💡 困ったときに相談し合える
 - 💡 団体同士がゆるやかにつながる
- そんな“ネットワーク”が必要とされていました。



主な取り組み

情報共有



交流会やLINEを活用して情報交換をします。

人材の共有



団体間で人材情報の共有や調整をします。

寄付の受入



市民や企業とつながりをつくり、寄付や協力を募ります。

学びの場



外部講師を招いて、研修会を開催します。



CSWがネットワークと連携し、立ち上げや寄付などのご相談に対応しています。

★ 現在、5つのこども食堂が加盟し、取り組みを推進しています！

★ こども食堂の立ち上げを考えている方や、活動を応援したいと感じた方は、ぜひCSWまでご相談ください。